

# 企業におけるエコ活動の 事例発表

ごみ収集から始まったわが社の環境活動

阪神トラック株式会社

# 事例発表を担当致しますのは

- KES環境推進本部、KES環境管理責任者

会社顧問

中西正三

- KES環境推進本部、環境委員会委員長

営業部課長補佐 山口二左

# 阪神トラック株式会社の経営理念

## お客様原点

「すべてはお客様のために」これが私達の原点です。

## 誠 実

誠実であり続けることから、私たちへの信頼が生まれます。

## 先見性・創造性

時代を先取りする精神と柔軟な発想が、新たな価値を作ります。

## 人の尊重

事業にたずさわる一人ひとりが、かけがえのない財産です。

# ごみ収集から始まったわが社の環境活動-1

## 1.会社概要

- (1)阪神トラック株式会社の沿革
- (2)事業内容のご紹介

## 2.弊社の環境活動

- (1)環境活動とKESのきっかけ
- (2)エコドライブ活動のきっかけ
- (3)現在のKES環境改善項目など
- (4)社員の主体性を引き出す苦勞の事例
- (5)経営面での意義や効果

## 3.社員教育と環境教育

- (1)契約社員への研修  
W・S(水曜早朝学習)
- (2)HKS検定試験の概要・結果  
(環境資格認証検定試験)
- (3)経営面の意義や効果

## 4.質疑応答

- (1)ご質問にお答えして
- (2)ご清聴の御礼

# 阪神トラック株式会社

会社の社屋



パッカー車 2t



# 阪神トラック株式会社 会社概要

|       |                                                              |
|-------|--------------------------------------------------------------|
| 設 立   | 昭和29年4月1日                                                    |
| 本 社   | 京都市右京区西院東中水町8番地（西大路五条下る）<br>tel 075-312-6671 fax075-315-3251 |
| 資 本 金 | 5,000万円                                                      |
| 事業内容  | 主に貨物自動車運送事業<br>資源分別事業、その他      不動産事業（駐車場）                    |
| 営業収益  | 1,038百万円（28年度）                                               |
| 従 業 員 | 132名（契約社員82名を含む。）                                            |

# (1)会社の沿革-1

## 1.戦後直ぐに市内のごみ収集運搬の業務を稼動。

①阪神電気鉄道株式会社の子会社であった阪神乗合自動車の京都支隊が現在の弊社の前身。

・戦中は軍需物資の輸送の拠点でもあった。

②昭和21年終戦後にGHQの進言で京都市のごみ収集開始。

・大型トラック10台、経過を経て14台の稼動となる。

③昭和29年4月現在の「**阪神トラック株式会社**」が設立。

## 2.京都市の戦後復興と共に発展成長。

①昭和36年大掃除ごみや清掃工場残灰の運送業務を請け負う。(現在無し)

②昭和44年京都市の業務に専念せよとの要請を受ける。(H21年反故)

③市役所区役所等の土曜閉庁に伴う増強で80台の保有に。

④平成9年平成16年よりBDF(廃食用油)燃料を供給され試行する。(現在も)

## (1)会社の沿革-2

### 3.事業環境の激変と逆風の中で

- ①平成18年相次ぐ京都市職員の不祥事とマスコミの集中取材や放映。
- ②「信頼回復と再生の為の抜本改革大綱」で随意契約から競争入札。
  - ・市の職員へは信賞必罰。民間企業には業務の見直しの名の下に。
- ③台数減、単価減、売上は最盛時の16億円から6億円台に落ち込む。
- ④デジタコグラフ、バックカメラモニター、ドラレコ全車装備。
- ⑤環境認証KESステップ1、ステップ2、ステップ2のSRへステップアップ
- ⑥安全性優良事業所Gマークを獲得。
- ⑦運輸安全マネジメント制度を取入れる。
- ⑧京都府「はあとふる企業」 障害者雇用率 約25% (3月末現在)

## (1)会社の沿革-3

### 4.同業全社で協同組合を設立させ業務の維持に望む

- ①同業企業9社で「京都市生活環境事業共同組合」を設立(現10社)
- ②デジタコグラフ、バックカメラモニター、ドラレコ全車装備を先駆。
- ③弊社単独の「交通安全講習会」等を以後同業組合の主催で開催。

### 5.今後も「世界の文化首都・京都」の環境美化に貢献し続ける為に

- ①市民の暮らしの環境業務に携わる者として業務を見つめ直す!
- ②北部クリーンセンター資源ごみ分別業務を獲得。
- ③市の街頭ごみ容器管理業務を土・日分を受託するなど業務の獲得。
- ④社員の環境教育HKS検定試験の実施。

## (2)弊社の業務内容ご紹介-1

### 弊社の主な業務について

#### ①家庭ごみ等収集業務の内容（月曜から金曜の週5日稼動）

- ・弊社のパッカー車と運転手が市の収集作業員を乗せごみを収集する=備車(48%)
- ・収集運搬業務全部を担当する=委託車(52%)

この2形態の業務では、京都市全体の家庭ごみ収集の中で約30%に及ぶ大手。

#### ②所有営業車台数

- ・パッカー車は72台、2tダンプ者は2台、軽トラック4台、死獣冷蔵者運搬車3台、フォークリフト1台の計82台の営業用車両を稼動させています。

#### ③資源ごみの分別業務(缶・ペットボトル・びん)

- ・京都市の北部C・C内での作業。平成25年度又平成28年より各3年間で落札。従業員約30%は主に知的障害児者であり、京都市の支援高校卒業生を社会貢献分野として受入れています。

## (2)弊社の業務内容ご紹介

### 1.京都市環境政策局循環型社会推進部まち美化推進課業務

- ①家庭ごみ収集運搬業務備車業務(パッカー車と運転手の派遣)
- ②家庭ごみ収集運搬業務委託業務(収集作業員も含めての受託)
- ③山科再搬積替え業務
- ④街頭ごみ容器維持管理業務(土・日分のみ)
- ⑤スプレー缶小型金属分別業務
- ⑥死獣収集運搬業務(亡くなったペット等の収集)

### 2.京都市環境政策局施設部

- ①北部クリーンセンター資源ごみ分別業務

### 3.駐車場用地貸付業

- ①東山区清水坂                      ②西京区秤谷

# 戦後のごみ収集の風景



## 自動車は少なく、木炭車やリヤカー、ごみ収集二輪車



### 3. 弊社の環境活動

- (1)環境活動とKES活動のきっかけ
- (2)エコドライブ活動のきっかけ
- (3)その他の環境改善項目など
- (4)社員の主体性を引き出す苦勞の実例
- (5)経営面の意義や効果

# (1)環境活動とKES活動のきっかけ--

## ①社会的背景

- ・京都市清掃局、環境局、環境政策局の事業の下請け業務である。
- ・社会は公害・環境問題、大量生産、大量廃棄や大量消費への批判。
- ・環境に配慮した企業・組織を求める社会に変化。
- ・第三回地球温暖化防止締約国会議が1997年京都市で開催。
- ・コップ3開催後、環境先進都市京都の活動としてKESが生まれる。

## ②きっかけ

- ・京都市(荷主)の変化(単価切下げ始まる)に対応しての行動をとる。
- ・京都市の仕事を受託する企業は何時かはKES等が必要になる。
- ・KESだけで無く装備等、他社に遅れる事なく先駆け、模範となる。

## (2)エコドライブ活動のきっかけ

### ①KESの取組みに入る

- KESステップ1を 2005年 8月H17年認証登録 3項目の改善目標
- KESステップ2を 2007年 3月H19年認証登録 5項目の改善目標
- KESステップ2SRを2014年 3月H26年認証登録 5項目の改善目標
- 環境改善目標に交通事故減少、エコドライブの向上を掲げた。

### ②エコドライブ活動のきっかけ

- 交通事故を減少させる為に「エコドライブの向上策」が有効。
- デジタル・タコメーターの導入で自動的に運転評価が出来る。
- 事故分析や走行状態、運転乗務指導が出来る。
- デジタル・タコメーターの導入だけに終わらず、独自の敷居値の設定。

### (3)その他の環境改善項目とは--

現在の「KESステップ2-SR」で取組んでいる 5 つの環境改善項目

- ①新 障がい者雇用の促進 (SR=社会貢献活動)
- ②生物多様性保護の推進 (SR=社会貢献活動)
- ③エコドライブ向上策 (環境改善活動)
- ④新環境人権各種教育訓練(環境改善活動)
- ⑤クリーンパーティ京都活動 (環境改善活動)

# ①新障がい者雇用の促進

(京都市の支援校卒業生を受入れている為の表彰)



## ②生物多様性保護の推進



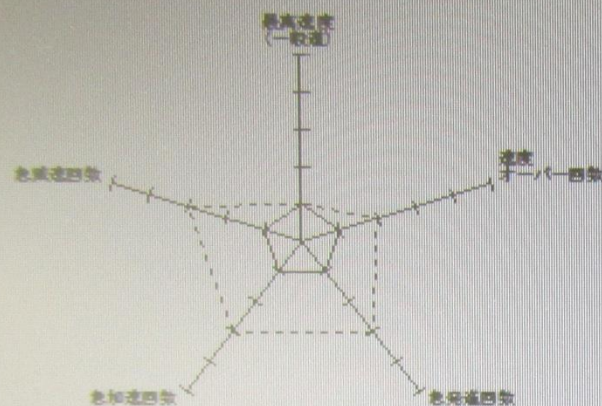
### ③エコドライブ向上策-1 (全車の走行状態をデーターで観察している)



### ③エコドライブ向上策-2 仕組み

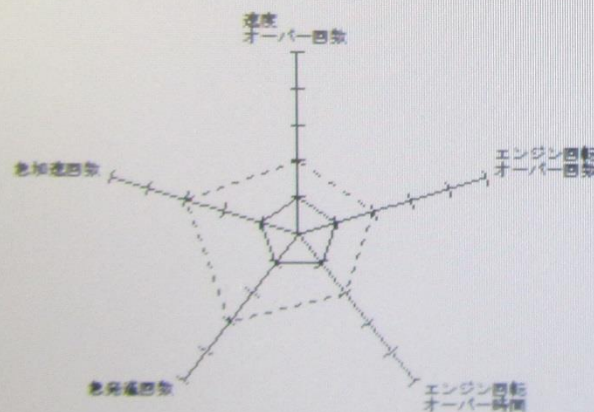
- デジタルタコグラフを活用した自動走行評価システム
- 運行時間中の走行速度などの変化をグラフ化することでその車両の稼動状況を把握できる(大型トラック等の運行記録用計器)
- 急発進、急減速、急加速、速度49キロm以下、エンジン回転数200以下設定等
- 仕切値を変えることで独自の評価基準が出来、100点を満点に85点以上をA評価  
75点以上をB評価、65点以上をC評価としている。
- 全乗務員がA評価になる取組み・目標設定 当初行き詰る。
- B評価員を減少させる取組みによりA評価員が増加。
- 目標を上回るが、特定の人がB評価が多い・配車曜日・市の事務所による。
- 事故原因分析の良きツール、乗務指導と乗務員自らの走行確認に役立つ。

安全運転分析



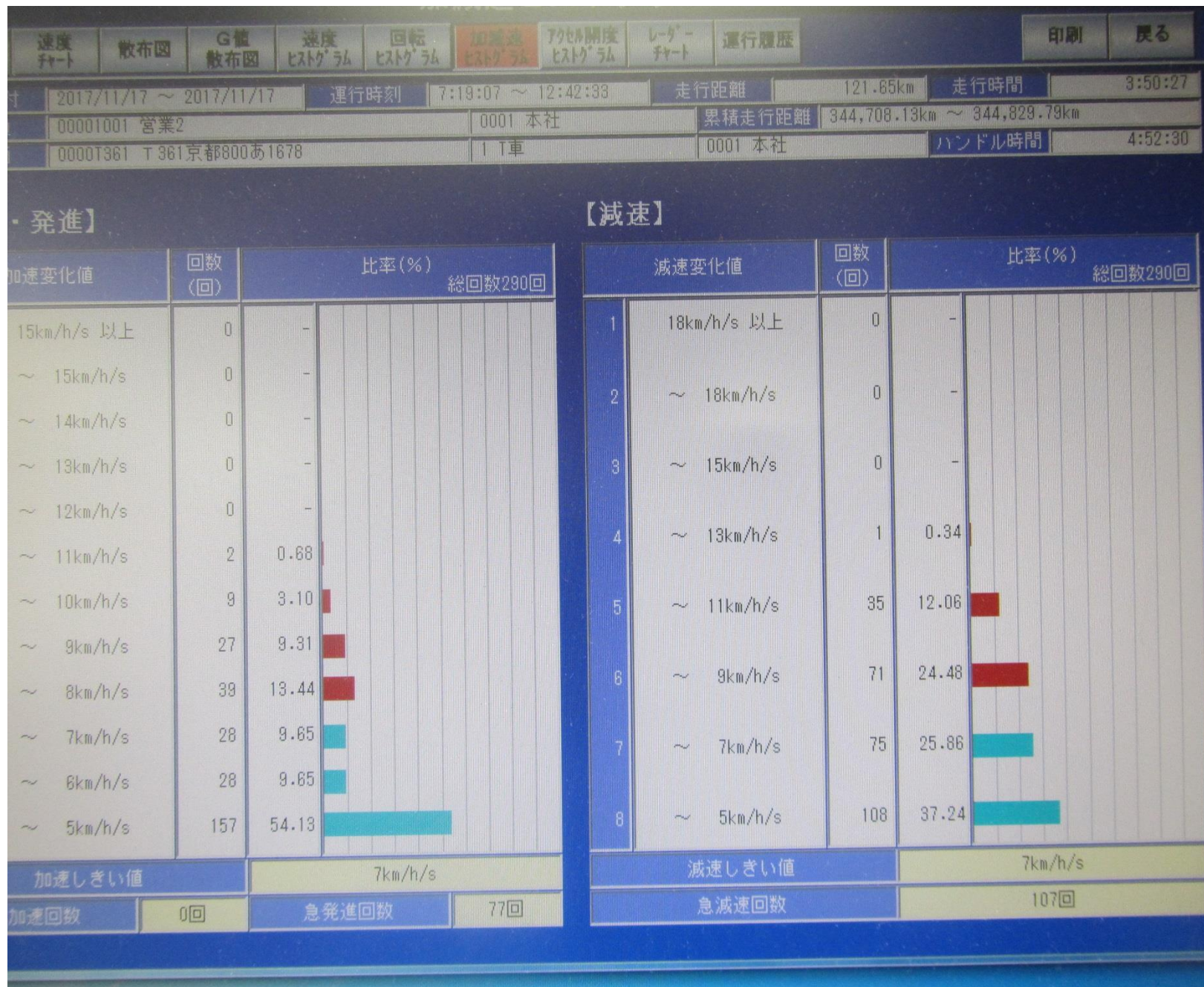
| 項目        | 実測値     | 点数  | 評価 | コメント                 |
|-----------|---------|-----|----|----------------------|
| 最高速度(一般道) | 49km/h  | 15  | A  | 今後も、会社目標速度を守りましょう    |
| 速度オーバー回数  | 0.0回/h  | 20  | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| 急発進回数     | 20.0回/h | 20  | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| 急加速回数     | 0.0回/h  | 20  | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| 急減速回数     | 27.8回/h | 20  | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| 安全運転評価    | —       | 100 | A  | 今後も高水準を維持できる様心掛けましょう |

経済運転分析



| 項目           | 実測値     | 点数  | 評価 | コメント                 |
|--------------|---------|-----|----|----------------------|
| 速度オーバー回数     | 0.0回/h  | 20  | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| エンジン回転オーバー回数 | 0.0回/h  | 5   | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| エンジン回転オーバー時間 | 0.0%    | 40  | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| 急発進回数        | 20.0回/h | 20  | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| 急加速回数        | 0.0回/h  | 20  | A  | 今後も余裕を持って運転してください    |
| 経済運転評価       | —       | 100 | A  | 今後も高水準を維持できる様心掛けましょう |
| 総合運転評価       | —       | 100 | A  | 今後も高水準を維持できる様心掛けましょう |

—— 実測    ---- 基準



## ④新環境人權各種教育訓練



## ⑤クリーンパーティ京都活動



## (4)社員の主体性を引き出す苦勞の例

### ①KES-2-SR活動や社会貢献活動に対する疑問点から

- ・地球温暖化保全の為にCO2排出抑制が何で必要か？
- ・従業員への業務の増大化で押し付けばかり？
- ・それで仕事が取れるのか？金は出すのか？
- ・管理強化、省エネなど、現場の苦勞分かってるのか！何を言うのか！
- ・KESステップ2やSRの高度な取り組みをする必要があるのか？
- ・エコドライブ評価など個人に掛かるデータは一覧掲示するな！

### ②対策その他の苦勞

- ・業務の受託に掛かる厳しい環境を会社の課題として誠実に伝える。
- ・運転のプロとしてや収集作業のプロとしての誇りに訴える。

## (5)経営面の意義や効果

＊ KES環境認証が京都市の受託業務の入札条件になった。

①KESの取組みで情報の見える化。社員の統一認識が出来る。

②新たな組織化が出来、定期的な会議でPDCAで周期化出来た。

・P(計画)・D(行動)・C(調査評価)・A(改善指示)等で組織の活性化。

③省エネ光熱水費の減少や無駄を発見。なぜ必要なのかの見直し。

④地域貢献・社会貢献をしている誇りを持つことが出来る。

⑤外部人材の自己評価で客観性の視点から環境の取り組みを見る。

⑥向上心ある人材の育成を目指せる。

⑦KES環境認証登録は中小企業等を対象、しかも安価であること。

⑧その他

### 3.社員教育と環境教育

#### (1)契約社員への研修

- 作業員は契約社員とアルバイト、派遣会社の派遣職員の三種
- 法律の改正で非正社員でも同じ会社で5年間以上は長期契約者になる。これは正社員と言える。(労働組合では加入させていない)
- ごみ収集作業は市民生活で毎日欠かせない業務であり、市民の前に京都市職員の作業員と同じ立場に立つごみ収集業務者である。
- 社員は「**会社を担う人材に育つ我が社の宝、京都市にとっても宝**」
- 契約社員から人材育成を図ろう！(アンケートと社長面談実施)
- 是非知っていてもらいたい内容を教材にして社長が教壇に立つ。
- 昨年11月2日より、水曜日の午前7時40分より毎週開催。

## (2)HKS検定試験の概要-1(概要編)

### ①HKS検定試験とは? (弊社の独自の環境資格認証検定試験)

- 阪神の**H**、環境の**K**、スタンダードの**S**で「HKS検定試験」(通称)
- 京都市環境政策局の受託業務に必要な知識をスタンダードに！
- 京都市ごみ減量推進会議のトップ幹部の方を「審議会会長」に！
- 「HKS検定試験テキスト」監修はごみ減量推進会議のトップの方に！
- 初めてしかも手探りの準備で考え方を定め今回は「初級」のみに！
- 「HKS検定試験受検のしおり」で何の為、どんな試験なのかを示す！
- 受験対象は契約社員と正社員の希望者で受付し受験者は69名に！
- 10月11日水曜の業務終了後に試験実施。二次試験は10月16日に！
- 契約社員以外の従業員のために「受験解説セミナー」も実施！

# HKS検定試験テキストの監修者

## プロフィール:高月 紘 先生

- 【略 歴】1941年京都府生まれ。
- 1965年京都大学工学部卒業、
- 1977年京都大学 工学博士、
- 1985年京都大学環境保全センター教授。
- 京都大学名誉教授
- 京エコロジーセンター館長
- 京都市廃棄物減量等推進審議会前会長
- 京都市ごみ減量推進会議会長 等々歴任
- 【その他】環境マンガの制作、日本漫画家協会会員、  
ペンネームは ハイムーン。

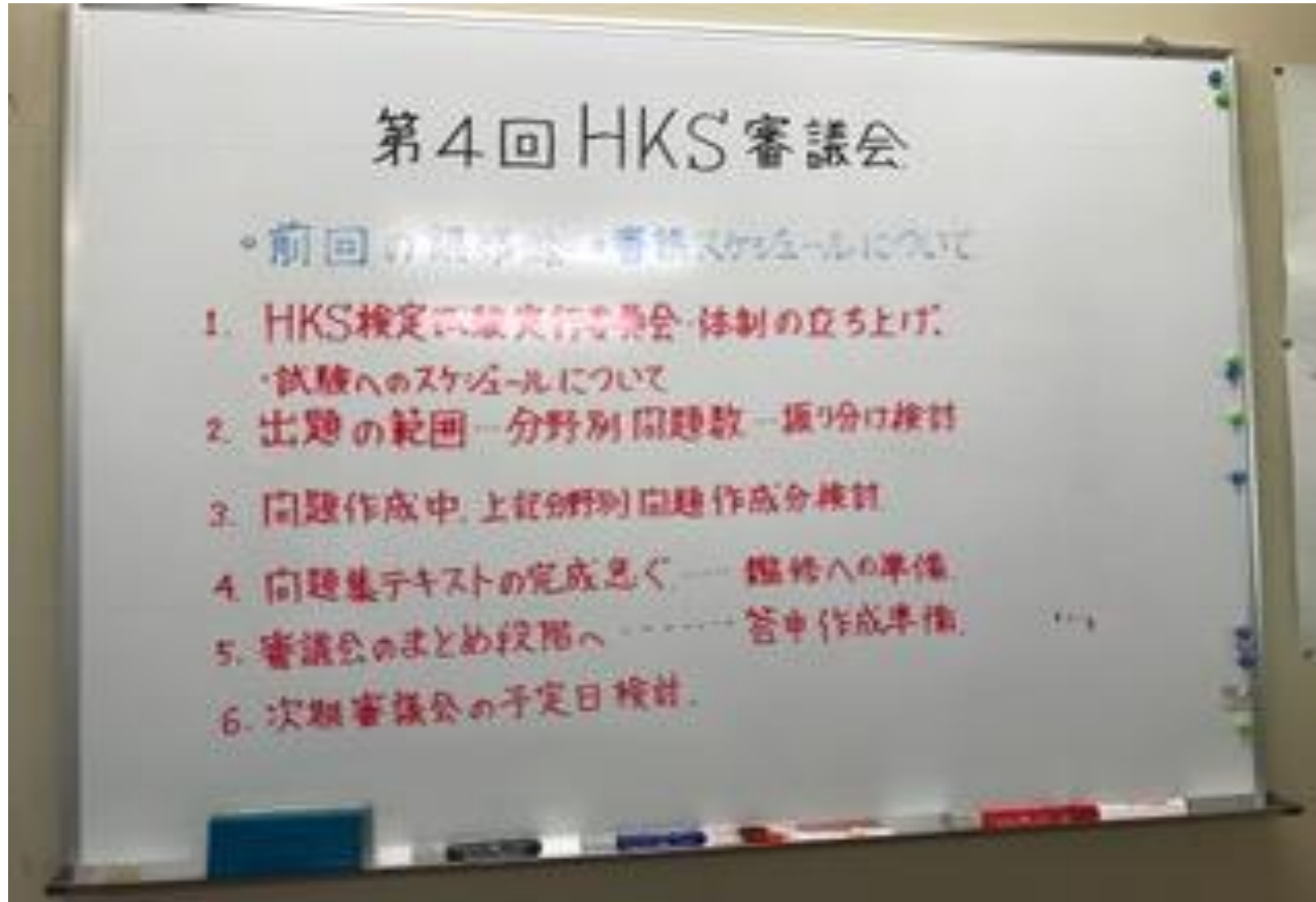


# 環境資格認証試験実施に係るタイムスケジュール

| 環境資格認証試験実施に係るタイムスケジュール |                           |                       |                      |              |                  |  |
|------------------------|---------------------------|-----------------------|----------------------|--------------|------------------|--|
| 2017. 5月9日             | 第一回審議会                    | * 環境資格認証制度の要綱の確認      | * 委員会メンバー役職決定        |              |                  |  |
| 2017. 6月21日            | 第二回審議会                    | * 資格認証試験に係る出題素案等中間審議  |                      |              | (通称)HKS検定試験の名称決定 |  |
| 2017. 7月12日            | 第三回審議会                    | * 資格認証試験テキスト纏め        |                      |              |                  |  |
| 2017. 7月26日            | 第四回審議会                    | * 資格認証試験に係る<br>出題内容纏め | * 認証試験出題テキスト素案内容等審議。 |              |                  |  |
| 2017. 8月9日             | 第五回審議会                    | * 第1回資格認証試験実行委員会を発表   |                      |              |                  |  |
| 2017. 8月30日            | 第六回審議会                    | * 副会長より検定試験後の戦略提案。    | * 31日市へ届け出           |              | 受験のしおり社内発表       |  |
| 2017. 9月4日             | * 高月先生の仕事場工房にて懇談し、監修提出する。 |                       |                      |              |                  |  |
| 2017. 9月6日             | 第七回審議会                    | * 答申案を社長に提出           |                      | ・13日早朝解説セミナー |                  |  |
| 2017. 9月20日            | 第八回審議会                    | * 試験受付や準備状況をうけ検討      |                      |              |                  |  |

|             | 環境資格認証試験実施に係る            |  |                       | タイムスケジュール         |  |         |          |
|-------------|--------------------------|--|-----------------------|-------------------|--|---------|----------|
| 2017.9月27日  | * 環境講演：高月 紘先生の講演         |  |                       | * 27日早朝解説セミナー     |  |         | * 試験問題精査 |
| 2017.10月4日  | * HKS検定試験実行委員会準備         |  |                       | * 環境資格試験受験申込締切報告  |  |         |          |
| 2017.10月11日 | <u>* 第一回HKS検定試験施</u>     |  |                       | * 中小企業会館大ホール      |  | * 配置配席表 |          |
| 2017.10月12日 | * 採点作業                   |  |                       |                   |  |         |          |
| 2017.10月14日 | * 判定委員会：採点作業と分析・合否決定     |  |                       | * 判定員会による「講評」作成   |  |         |          |
| 2017.10月16日 | * 第二次試験実施      * 17日採点作業 |  |                       | * 10月18日合格発表・講評掲示 |  |         |          |
| 2017.10月18日 | * 試験合格者NO掲示              |  | * まち美化推進課、及び、高月先生、へ報告 |                   |  |         |          |

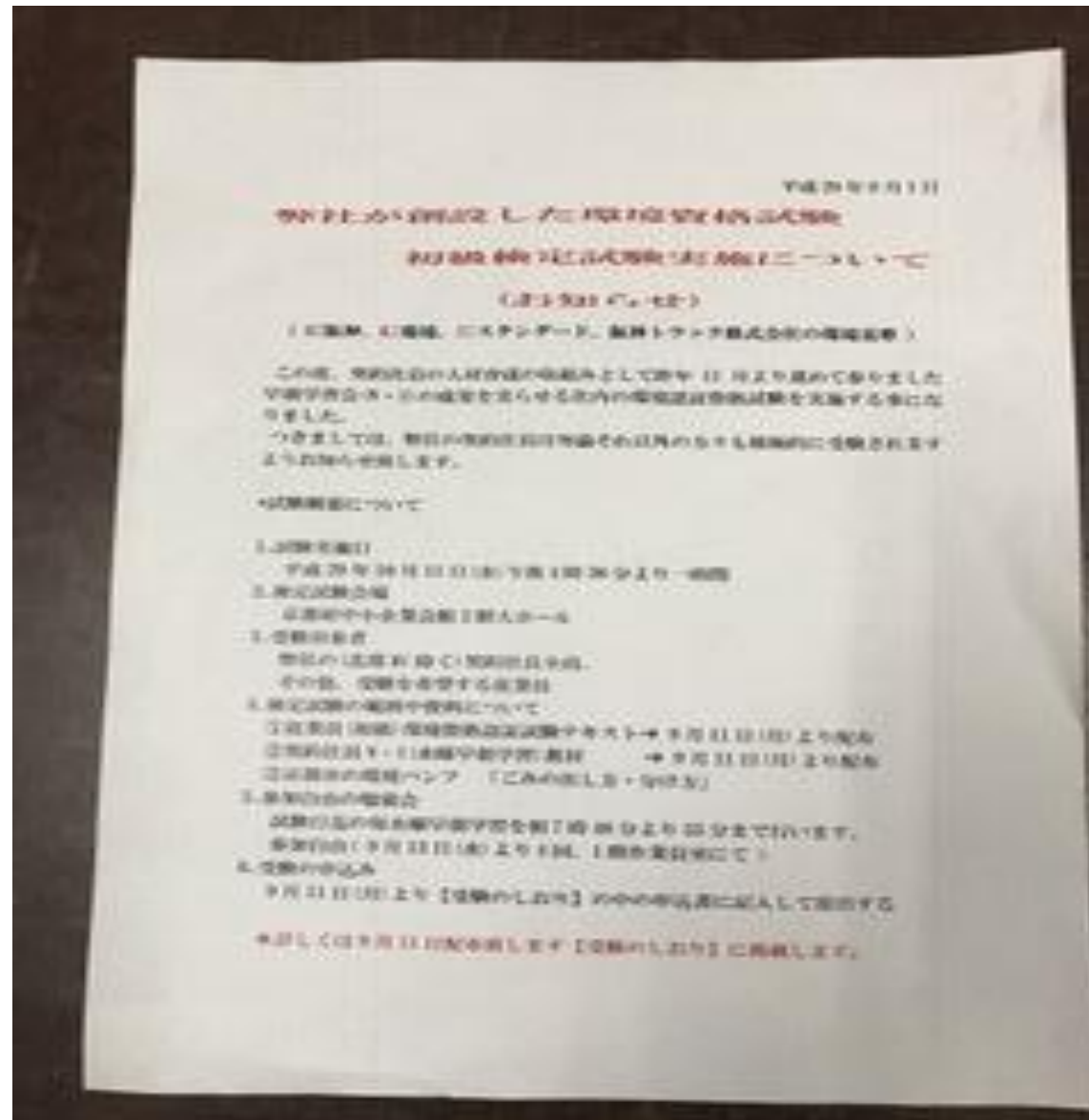
# HKS審議会は8回まで実施



# 従業員環境資格試験テキスト



# 初級検定試験実施についての張り紙



# HKS検定試験 受験のしおり

## HKS検定試験の受験のしおり

試験日：10月11日（水）16時30分

阪神トラック株式会社・環境資格認定試験の要項

自然豊かな社会の環境意識の高まりに伴い、状況の随時に変える為、安部市の環境政策推進員の担当事業として従えるべき環境知識や安全作業等について確認し、積極的により一歩の向上を図る方針のもと、この度、従業員向けの環境資格認定試験「HKS検定」を実施する事になりました。



「環境を守ること」と「安全を守ること」は一見異なることと思われがちですが、われわれの生活を営む上では両方に配慮が必要です。環境や安全を守るべき社会的なルールを一人でも無視して勝手な行動を起すと社会に大きな影響を及ぼします。逆に言えば、われわれ一人一人が共に環境や安全に配慮して行動することで社会全体の環境や安全は保たれるのです。（阪神・ハイム・コーポレーションセンター職員 森田 航太氏）

## 検定試験当日、京都市会文化環境委員会委員長が視察



# HKS検定試験受験風景 (京都府中小企業会館大ホール)



# HKS検定試験受験風景 (京都府中小企業会館大ホール)



# HKS検定試験採点・判定風景

## 答案用紙を点検・採点



## 答案用紙二回分



## (2)HKS検定試験の概要-2 (結果編-1)

### ①HKS検定試験の実施

- 受験者内訳：
- 第一次試験：63名 ・第二次試験：6名 ・合計：69名(1名欠員)

### ②合否結果

- 合格者：65名 ( 94.2% )
- 不合格者：4名 ( 5.8% )(4名共契約社員積み込み作業員)
- 平均点：81.12点
- 合格点：65点

### ③その他

- 受験者平均年齢：契約社員30歳、正社員44歳、全受験者：35歳
- 不合者4名には、個別教育し12月に再試験を実施する。

# 合格者番号発表風景



## 問題例

問18 国連気候変動枠組条約締約国会議で特に注目されたのは1997年の第3回会議の京都議定書です。京都市は世界の環境先進都市としてその後新たな3つの取組みを始めました。その下記の4つのうち間違っているものはどれでしょうか？間違っているものを一つ選び解答用紙にマークしなさい。

1. 空き缶条例を制定して観光地の空き缶等のごみ散乱を防ぐ。
2. 環境の拠点として「京(みやこ)エコロジーセンター」の設立(ごみ減量推進会議の拠点等)
3. 天ぷら油等の廃食用油を燃料化し、市バスやパッカー車の燃料に活用。(京都市はBDFの自治体の会長都市に就任)
4. 中小企業や諸団体が環境認証を持って環境保全に活動する、KESの環境認証制度の創設。

## 例題 問題 答

### 問 18

- 京都議定書は1997年に京都市で開催し成立。
- 空き缶条例は1981年、昭和56年に京都市で成立。
- それ以外の三つの取り組みは1997年以降本格化したもの。
- よって、答は【 **1** 】です。

## 問16

次のア～エの通り名でカタカナの部分に当てはまる漢字をそれぞれの①から③の中から正しいものを選び、解答用紙の数字をマークしなさい。

【 ア 】からす丸通り

- ① 鳥      ② 烏      ③ 島

【 イ 】ほり川通り

- ① 屈      ② 崛      ③ 堀

【 ウ 】丸た町通り

- ① 大      ② 太      ③ 汰

【 エ 】四じょう通り

- ① 条      ② 城      ③ 浄

## (2)HKS検定試験の概要-2 (結果編-2)

### 第一回「HKS検定試験」を終えて(講評)

平成29年10月11日、16日両日に実施の阪神トラック株式会社環境資格認証試験・第一回HKS検定には、業務多忙にも関わらず多数(総受験者69名)が受験し、予想を上回る高成績で多くが合格する成果を残しました。

今回の環境問題に特化した従業員向け「検定試験」の実施は、他に例を見ない取組みであり、注目されるところです。

言うまでもなく本取組みは安心・安全、親切・丁寧が要求される家庭ごみ収集業務に従事する私達に求められる知識をはじめとした現場総合業務力を積極的に見える化する最有力のツールとして今後も期待されていくものだと考えます。

(次ページに続く)

## (2)HKS検定試験の概要-2 (結果編-2)

環境業務のプロとして、又、現在の業務対応範囲を拡張拡大させていく為にも皆さんが第二弾(中級)・第三弾(上級)の「HKS検定」に果敢なる挑戦をされ、阪神トラック株式会社ならればの「力」を発揮される事を期待するものです。

なお、今回の「HKS検定」において合格ラインに届かなかった方もありますが、次回への挑戦に向け準備と学習に励まれ、不断の努力を積み重ねられることを期待しています。

以上

平成29年10月18日

HKS検定試験判定委員会委員長 中田富士男

### (3)経営面の意義や効果

#### ①良き企業になる為のツール

- ・環境教育の一つであるHK S検定試験も良き会社員教育であり、これは広く社会貢献活動でもあること。企業の仕事は人を育てること。
- ・会社の財産は人材、この貴重な資材に磨きをかけていける。

#### ②環境・SRは社会益や人類益に貢献する為のツール

- ・入り口は環境活動、マネジメントシステムの改善システムですが、社会や世界の諸情勢などにも関心を持ち身についてくる。
- ・企業は社会的存在、社会に貢献して社会から支持される。

#### ③皆なで次々と発生する課題に協力し合い解決改善するツール

- ・社内の組織化による団体としての動きをマニュアルで決める。

## 最後に担当者としての感想

弊社の業務は経過的にも京都市の環境行政の請負が殆どである。

その業務は競争入札化されて結局は価格の低額化を争うものとなり、参加企業の人件費の絞りあいによる「官製のワーキングプア作り」になりかねません。

その中で、価格競争以外に民間の良さを生かして「市民サービスの向上」で競う、総合評価での入札化が望まれることを訴えたい。

将来的には、そうした時が来るものと信じ、そのツールとして最も良き取組みがKESなどの環境活動・社会貢献活動です。

企業が選ばれる時代にあって、その活動姿勢の真価が問われるものと思いき着実に歩んで行きたいと思えます。

今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

## 4.質疑応答

### (1)ご質問に対するお答え

### (2)ご清聴の御礼

- ・京都商工会議所の環境・エネルギー特別委員会で「ECO人材ブラッシュアップ講座」での事例発表と言う舞台に立たせて頂きました。しかし、余りにもつたなく、又、準備不足でありましたので、ご期待に沿えるもので無く、ご迷惑をお掛けいたしました。が、弊社のささやかな取り組みの一端が皆様にとってほんの少しでもご参考になれば幸いです。
- ・長時間にわたりご清聴を賜わりましたことに心より御礼申し上げます。

# 企業におけるエコ活動の事例発表

ごみ収集から始まったわが社の環境活動

終わり

阪神トラック株式会社